

BPAリリースノートv5.0パッチ2

- [はじめに](#)
 - [BPA v5.0パッチ2へのアップグレード](#)
 - [最新情報](#)
 - [OSのアップグレード](#)
 - [SD-WAN](#)
 - [サポートされるコントローラとバージョン](#)
- [解消された不具合](#)
- [既知の問題](#)

はじめに

Business Process Automation(BPA)は、クロスドメインで多層の自動化およびオーケストレーションソリューションであり、トランスポート、データセンター、キャンパス、ソフトウェア定義型ワイドエリアネットワーク(SD-WAN)、セキュリティなどのさまざまなネットワークアーキテクチャにわたってネットワーク資産のライフサイクルを管理します。そのメリットには、新しいサービスの提供に要する時間の短縮、資本コストと運用コストの最小化、一貫した自動化されたネットワーク構成による可用性、容量、運用の信頼性の向上、拡張性などがあります。

BPAには次の機能があります。

- シスコおよびサードパーティ製デバイスのライフサイクルを管理するための自動化ソリューション。デバイスのオンボーディング、テンプレート管理、ソフトウェアの適合性、アップグレード、設定のコンプライアンスなどのユースケースに対応します。
- エンドツーエンドのサービス統合と、ビジネスおよび運用プロセスの自動化を実現するワークフローエンジン
- 手順を自動化するためのプロセステンプレート、位置データを維持するための市場変動、およびUIフォームを作成するためのフォームデザイナー
- オペレーションサポートシステムおよびビジネスサポートシステムへの東西統合を構築するためのアダプタフレームワーク

BPAは、次に示すシスコおよびシスコ以外のコントローラと統合されます。ただし、BPAのモジュラーアーキテクチャにより、他のシスコまたはサードパーティ製コントローラにも統合を拡張できます。

- Ciscoコントローラ
 - Network Services Orchestrator (NSO)
 - Cisco Catalyst Center (旧称 : Cisco Digital Network Architecture Center)
 - Data Center Network Manager (DCNM)

- Cisco Catalyst SD-WAN Manager (旧称Cisco vManage)
- Umbrella
- Duo
- ThousandEyes
- デバイスへの直接接続
- Cisco Nexusダッシュボードファブリックコントローラ(NDFC)
- Cisco Crosswork Network Controller(CNC)
- Cisco Secure Firewall Management Center(FMC)
- シスコ以外のコントローラ
 - アンゼブル
 - Checkpoint Manager/Smartコンソール

 注:BPAではサブスクリプションキーを使用する必要があり、BPAの導入が必要なサポートとメンテナンスサービスの対象となります。サブスクリプションキーを取得するには、シスコの担当者に問い合わせるか、bpa-subscriptions@cisco.comに電子メールを送信してください。

BPA v5.0パッチ2へのアップグレード

パッチアップグレードプロセスでは、コンポーネントのアップグレードが原因でHelmアップグレードにMongoDBエラーが発生します。BPA v5.0パッチ2にアップグレードするには：

- 次のコマンドを使用して「Helm Delete」を実行します。

```
helm delete bpa-rel --namespace bpa-ns
```

- 次のコマンドを使用して「Helm Install」を実行します。

```
helm install bpa-rel --create-namespace --namespace bpa-ns /opt/bpa-helm-chart
```

- localStorageの保存は廃止され、将来のリリースでは廃止されるため、カスタムMicroservices JSON Web Token(JWT)の取得を更新して、sessionStorageからアイテム名「jwt_token」のトークンを取得します。
- Lightweight Directory Access Protocol(LDAP)が更新されます。現在、古い暗号キーと新しい暗号キーの両方が機能します。

最新情報

このセクションでは、Cisco BPA v5.0 Patch 2リリースで導入された主な機能、拡張機能、および変更について説明します。

OSのアップグレード

オペレーティングシステム(OS)のアップグレードの拡張機能には、次のものがあります。

- マルチステップアップグレードでは、アップグレードプロセスの別のパスとして、ブリッジソフトウェアメンテナンスアップデート(SMU)のサポートが含まれるようになりました
- ユーザは、アップグレードジョブの概要およびアップグレードPDFレポートのプレチェックテンプレートとポストチェックテンプレートのコマンド出力とともに、ルールと評価結果を表示できるようになりました
- vManageコントローラv20.12.4のソフトウェアアップグレードのサポートが拡張されました。

SD-WAN

vManageコントローラv20.12.4がサポートされるようになりました。

サポートされるコントローラとバージョン

コントローラタイプ	サポートされるバージョン
nso	v5.5、v5.6、v5.7、v5.8、v6.0、v6.1、v6.2、v6.3
Cisco Catalystセンター	v1.3.3、v2.1.2、v2.2.2、v2.2.32.3.3、v2.3.4、v2.3.5
DCNM	v11.5
vManage	v20.6.3、v20.9.3、v20.9.5、v20.12.4
CNC	v4.1、v5.0、v6.0
NDFC	v3.0.1(i)ファブリックv12.1.2e、v3.0.1(i)ファブリックv12.1.3b
FMC	v7.2.5
デバイスへの直接接続	サポートされているOSタイプは、cisco-ios、cisco-iosxr、cisco-asa、arista-eos、juniper-junosです。
CheckpointFortinet	R77.30、R80.20 Fortigate 3700D - 5.2.4、6.0.5
Umbrella	包括SIGアドバンテージ+複数組織+ RBI L3
DUO	D299.18
ThousandEyes	該当なし



注:BPA v5.0 Patch 2は、リリース時の最新バージョンのGoogle Chrome(v138.0.7204.158)およびMozilla Firefox(v140)ブラウザで検証されています。

解消された不具合

不具合 追跡ID	説明
DAA-88730	以前は、バックアップ構成からのBPAコンプライアンスの実行は、並列処理が限られているため低速でした。この問題は、パラレル実行の並列コンシューマ数を増やしてパフォーマンスの高速化と効率化を実現することで解決されました。
DAA-85807	以前は、Optus BPA v4.1.2 Patch 3のConfig Complianceダッシュボードに表示される製品ファミリが正しくありませんでした。この問題は、コントローラ属性を削除し、資産詳細から製品ファミリを使用するようにジョブ作成ロジックを変更することで解決されました。
DAA-84450	以前は、管理者以外のユーザは作成後に設定コンプライアンスポリシーを表示できませんでした。この問題は、適切な可視性を確保するために成功メッセージを更新することで解決されています。
DAA-91374	以前は、BPAコアサービスにデータベースエラーとNSOエラーがありました。これらの問題は、restconfapiのパスを修正することで解決されています。
DAA-84222	以前は、crypto.createCipherおよびcrypto.createDecipher APIは推奨されておらず、弱いキー導出と静的なインストールベクトルにより暗号セキュリティが低いと考えられていました。この問題は、暗号化および復号化メソッドを更新することで解決されています。
DAA-91509	以前は、コントローラNSOに存在しないデバイスとのデバイス同期インベントリAPIでエラーが発生していました。この問題は、同期インベントリ操作中に存在しないデバイスがインベントリに追加されないようにするためのロジックを追加することで解決されています。
DAA-93049	以前は、ゴールデンコンフィギュレーションテンプレートで特定のコマンドを使用してテンプレートを作成することはできませんでした。この問題は、テンプレート作成モードが空のときに「削除」ボタンを管理するようにコードを更新することで解決されました。
DAA-89818	以前は、タイマーが完了してもユーザタスクボタンが予期どおりに表示されなくなりました。この問題は、タイマーの完了後にユーザタスクボタンを非表示にするロジックを追加することで解決されています。
DAA-94440	以前は、デバイスマネージャAPIが「+」文字に2つのバックスラッシュを誤って追加したため、文字列照合エラーが発生していました。この問題は、冗長エスケープ論理によって解決されています。

既知の問題

このリリースの一部として報告する既知の問題はありません。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。